倉敷市立琴浦南小学校 平成27年4月24日

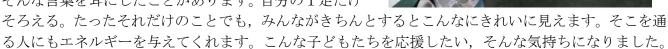
新しい風

No. 3

健康診断にて

その日の空模様は、雨でした。何気なく1階渡り廊下を歩いていると視界の中にぱっと明るく飛び込んでくる風景が・・・。それが放送室前の上ぐつでした。この時は、3年生が聴力検査と視力検査をしていたようです。すごいです!かかとがきちんとそろっています。しかも、壁にぴたっとくっついています。

『はきものがそろうと心がそろう』 そんな言葉を耳にしたことがあります。自分の1足だけ





その後、保健室前を見ると、今度は、子どもたちが黙って待っていました。こうすることで、検査も手際よく進みます。

放課後の職員室で3年生のことが話題になりました。 後日,また同じような風景が見られました。そこにいたのは2年生。

3年生から起こったさわやかな風が、広がっていることを実感し、 うれしくなりました。

-まだ返す人がおるから-

栄養教諭の山田先生が不在だった日の給食片付けのときです。黙々と体を動かし作業をしている子がいました。給食委員会の一人です。献立の写真の入れ替え、牛乳びんの整理、ホワイトボードの直しなど手際よく一生懸命動いていました。

返却のピークも過ぎたようだったので、その場に置かれていたコーンを片付けようとしていると後ろから声が。

「まだ、返す人がおるから。」

何も考えずに片付けようとしていた自分が恥ずかしく思えました。 その子は再び牛乳びんの片付けをし、最後の最後にコーンをすべ て片付けました。

決められた当番活動を責任をもってやり抜く姿は見事でした。

給食当番も掃除も係活動も、見ていなければ・・・と考えず、まずはきちんとやり抜き、その後の達成感や心地よさをすべての子どもたちに味わってほしいです。そして、このような体験を積み重ねながら、潤いのある学校生活をおくることを願っています。

現在1年生の給食は、6年生が準備も片付けもしています。中には、食器や牛乳びんを 2回運んでいる子もいます。 — 彼らの背中にも「ありがとう」——



とするうれいかだわい。